

「地域情報誌等を活用した水素エネルギー普及啓発業務」に係る質問・回答

令和2年5月28日

No	質問	回答
1	地域情報誌を活用した情報発信について、2019年度の掲載媒体とサイズ、回数はどれだけでしたでしょうか。	掲載媒体（掲載媒体のサイズ・掲載回数・ページ数） ・りらく（A4・3回・各2ページ） ・仙臺いろは（A4・3回・各1ページ）
2	地域情報誌を活用した情報発信について、掲載媒体のサイズに決まりはありましたでしょうか。タブロイドサイズでもよろしかったでしょうか。	②掲載媒体そのもののサイズに決まりはありませんが、仕様書4（1）イ（イ）に記載のとおり「保存性の高い冊子上の形態のもの」で御提案ください。
3	雑誌へ掲載する内容と地域情報ウェブサイトへ掲載する内容は同じでも良いのでしょうか。	同一の内容でも構いませんが、その場合は、容易に閲覧できるよう、構成等を工夫してください。
4	昨年度掲載した地域情報誌の誌名および、掲載回数、ページ数を教えてください。また、可能であればその掲載内容を見せていただけますでしょうか（PDF等でも構いません）。	上記1のとおりです。 PDFデータも掲載しますので、併せて御確認ください。
5	FCVおよびFCVレンタルの最新情報は実製作時にご支給いただけますでしょうか。	御提案いただいた掲載時期に合わせて、最新情報を提供いたします。
6	水素エネルギーの最新の取り組みについて、FCV（カーレンタル）、FCバス、商用水素ステーション以外に、今後の展開が見込まれているものなどございましたらお教えいただければと思います。	現時点でお示しできる新たな取組はありませんが、契約期間中に県が必要と判断した場合、水素エネルギーに係る最新の事業内容や情報を提供します。 今年度の取組としては、普及啓発イベントを実施予定です（新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、内容変更や中止する場合があります）。